

卓球競技大会開催時の感染防止策について(チーム責任者及び参加者)

(1)大会参加の際の注意事項について

※新型コロナが5類に移行後は書類の提出は必要ありません。

※観客については体育館の指導により、入場制限がある場合は、5類移行後も入場を規制する場合があります。

①原則として、無観客とする。

②大会に参加するチーム責任者・参加選手は、下の書類をHPよりダウンロードし記入して、入館時に受付に提出してください。

・「大会参加者名簿」(書式1)

・「連絡先及び健康状態申告書」(書式2)

※「参加同意書」(書式3)については、大会前に参加選手にチーム責任者に提出してもらい、チーム無責任者が保管する。

※入館できる者

・選手 ・登録チームで日本卓球協会に監督・コーチ登録をしている者(監督証を入館時に必ず提示してください。)

(バンビ男女の選手については、選手1名につき保護者1名の同伴を認める。必ず様式1に記載し様式2を提出のこと。)

(2)参加者が遵守すべき事項 ※新型コロナウイルスが5類移行後も⑦以外は継続

① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること

・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)。

・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。

・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

② マスクを持参すること

卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること。

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること

(障害者の誘導や介助を行なう場合を除く)

⑤ 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと

⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

⑦ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、感染の報告とともに、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

⑧ 大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

⑨ 大会時は、体育館からの外出は控え、食事・水分補給に必要な物は全て持参する

(3)試合を行う際の留意点 ※新型コロナウイルスが5類移行後も継続

① チェンジエンドはルール通り行う。(感染状況によって変更あり)

② タオルの共用はしない。

③ 飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない。

④ 卓球台の上で手を拭いたりしない。

⑤ シューズの裏を手で拭くことはしない。

⑥ 選手などの身体を接触させる挨拶は行わない。

⑦ 大きな声を出さない。